

令和6年度日進市保育施設等事故検証委員会

日時 令和6年7月26日（金）
午前10時から午前11時30分まで
会場 日進市役所4階 第1会議室

1 あいさつ

2 議題

（1）令和5年度報告事項について（資料 No. 1～5）

（2）令和6年度の予定及び報告事項について（資料 No. 6～8）

（3）その他

次回開催予定 令和7年夏頃

日進市保育施設等事故検証委員会 委員名簿

職 務	所 属 ・ 肩 書 き	氏 名
法律に関する専門的知識 及び経験を有する者	弁護士法人久屋総合法律事務所 弁護士	ハバ 羽場 トモヨ 知世
医療に関する専門的知識 及び経験を有する者	藤田医科大学医学部小児科 教授 総合アレルギーセンター 研究部門長 臨床研修センター センター長	コンドウ ヤスト 近藤 康人
医療に関する専門的知識 及び経験を有する者	瀬戸保健所長	シブヤ 澁谷 いづみ
保育に関する専門的知識 及び経験を有する者	金城学院大学 人間科学部現代子ども学科/現代子ども教育学科 教授	ニシムラ ミカ 西村 美佳
栄養に関する専門的知識 及び経験を有する者	名古屋学芸大学管理栄養学部 大学院栄養科学研究科 学部長・教授	イズミ ヒデヒコ 和泉 秀彦

健康こども部		部 長	棚瀬 浩三
	こども課	課 長	小濱 光育
		指導保育士	新井 麻佐代
		総括園長	奥田 佐智子
		主 幹	安彦 直美
		総括保健師	近野 友美
		総括管理栄養士	木村 文香
		管理栄養士	岡野 瑞菜

令和5年度 園児事故検証

資料No.1

①園別発生件数	
公立A	10件
公立B	8件
公立C	7件
公立D	4件
公立E	9件
公立F	7件
公立G	11件
公立H	5件
公立I	5件
公立J	6件
私立A	8件
私立B	5件
私立C	1件
こども園A	2件
こども園B	9件
こども園C	3件
小規模A	2件
小規模B	1件
合計	103件

②月別発生件数	
4月	10件
5月	7件
6月	9件
7月	3件
8月	2件
9月	5件
10月	12件
11月	10件
12月	15件
1月	7件
2月	8件
3月	15件
計	103件

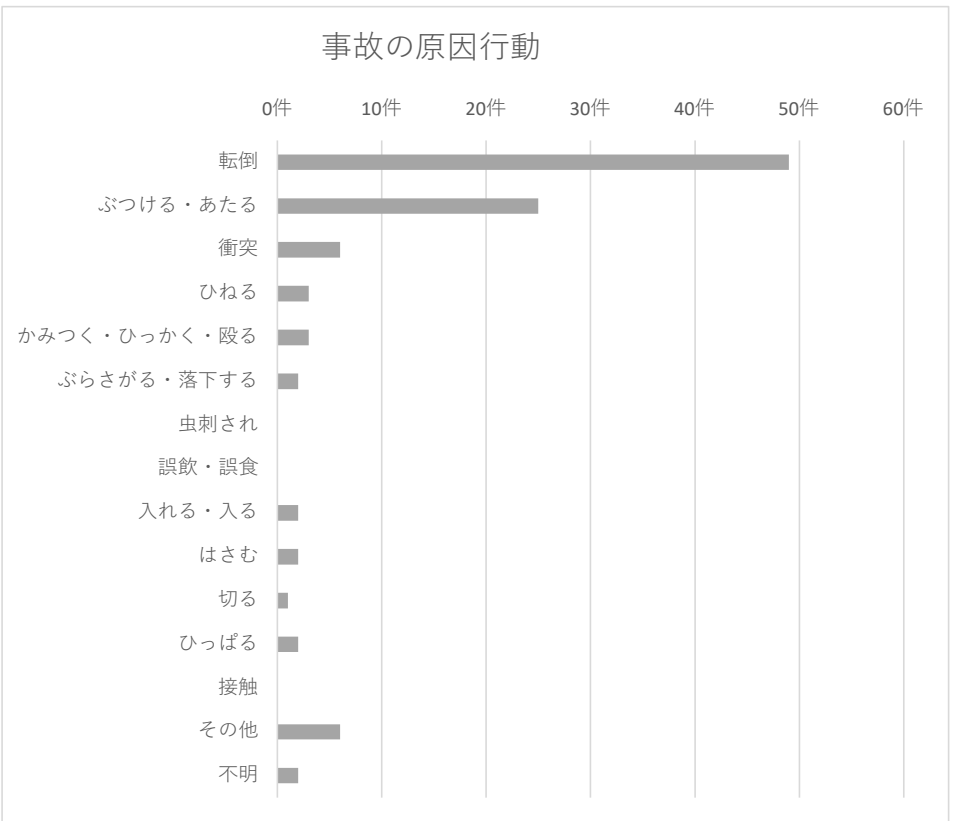
③曜日別発生件数	
月	23件
火	19件
水	27件
木	17件
金	16件
土	1件
計	103件

④時間帯別発生件数	
早朝保育	1件
午前	42件
給食	5件
午後	40件
長時間保育	15件
計	103件

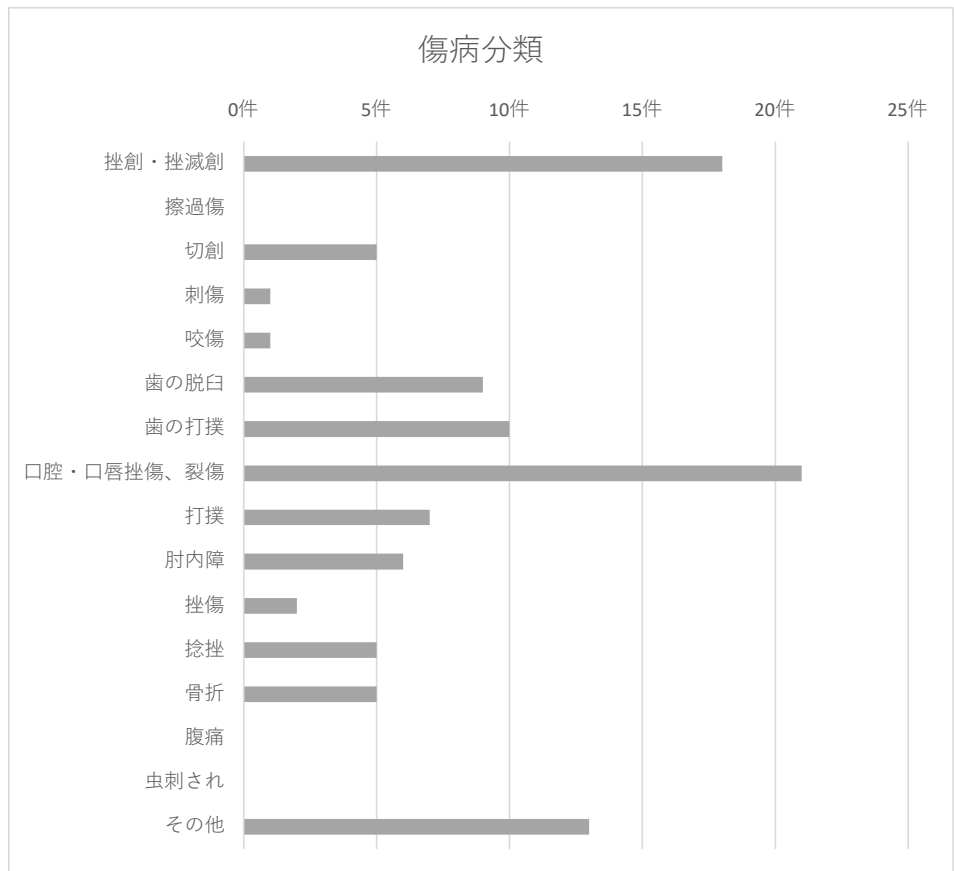
⑤年齢別発生件数	
0才児	2件
1才児	14件
2才児	8件
3才児	22件
4才児	27件
5才児	30件
計	103件

⑥場所別発生数	
保育室	52件
廊下・テラス	4件
ホール	3件
園庭	42件
昇降口・階段	0件
その他(園外)	2件
計	103件

⑦事故の原因行動	
転倒	49件
ぶつける・あたる	25件
衝突	6件
ひねる	3件
かみつく・ひっかく・殴る	3件
ぶらさがる・落下する	2件
虫刺され	0件
誤飲・誤食	0件
入れる・入る	2件
はさむ	2件
切る	1件
ひっばる	2件
接触	0件
その他	6件
不明	2件
計	103件



⑧傷病分類	
挫創・挫滅創	18件
擦過傷	0件
切創	5件
刺傷	1件
咬傷	1件
歯の脱臼	9件
歯の打撲	10件
口腔・口唇挫傷、裂傷	21件
打撲	7件
肘内障	6件
挫傷	2件
捻挫	5件
骨折	5件
腹痛	0件
虫刺され	0件
その他	13件
計	103件



令和5年度 日本スポーツ振興センターからの災害共済給付金受給状況 (公立園)

R6.6月末現在

園別発生件数		給付金額(円)
西部	1	947
北部	5	7,233
中部	5	6,053
新う田	4	9,061
東部	7	10,415
南部	7	9,601
梅森	9	14,844
三本木	2	3,116
北新田	3	4,976
米野木台西	3	5,411
計	46	71,657

月別発生件数		給付金額(円)
4	6	9,868
5	2	4,143
6	4	10,406
7	2	5,430
8	2	4,225
9	3	3,038
10	5	7,040
11	3	2,879
12	6	6,471
1	2	2,524
2	3	4,627
3	8	11,006
計	46	71,657

性別	人数	給付金額(円)
男	27	37,571
女	19	34,086
計	46	71,657

受傷部位別発生件数		給付金額(円)
頭部	1	2,112
顔部	11	17,625
眼	6	6,887
歯・口腔	11	14,511
体幹部		
上肢	8	15,445
下肢	9	15,077
計	46	71,657

年齢別発生件数		給付金額(円)
0才児	1	566
1才児	2	2,973
2才児	1	553
3才児	14	17,950
4才児	15	27,597
5才児	13	22,018
計	46	71,657

平成30～令和5年度

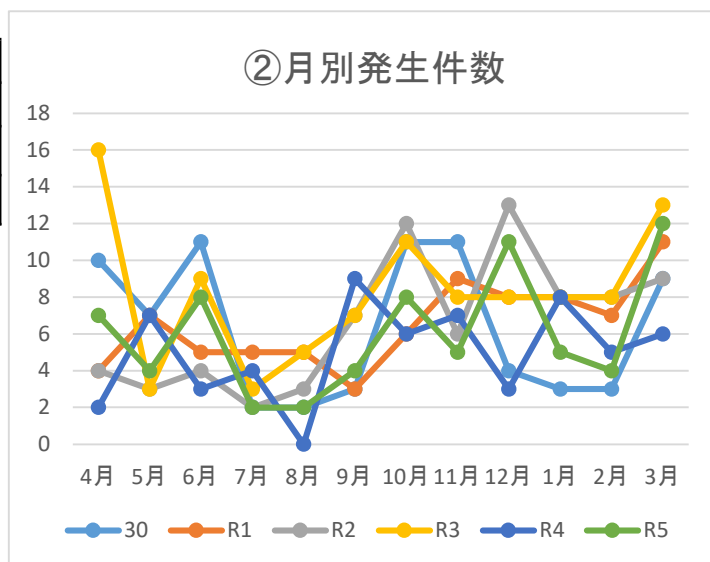
在園中のけが等による医療機関を受診した事故の報告書集計(公立園)

資料No.3

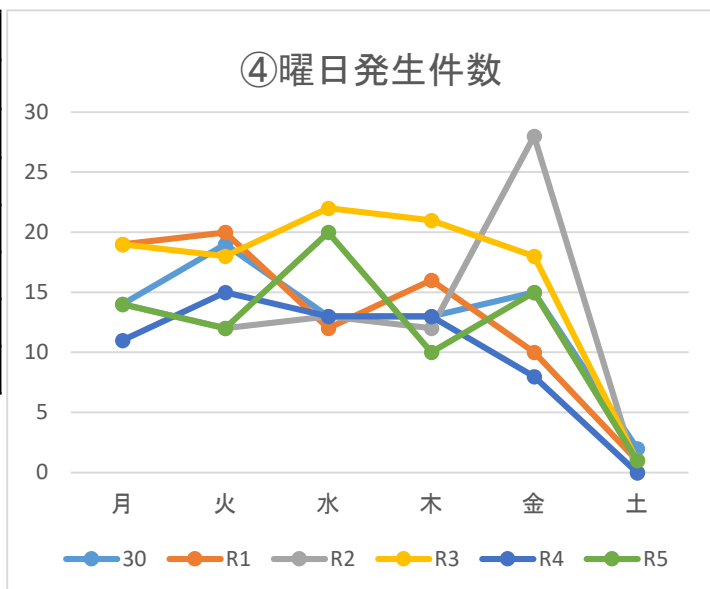
① 園別	30	R1	R2	R3	R4	R5
西部	10	20	9	15	11	10
北部	5	11	9	3	7	8
中部	1	1	11	18	1	7
新う田	20	11	7	9	2	4
東部	15	3	6	4	7	9
南部	3	6	10	17	4	7
梅森	8	10	4	3	6	11
三本木	3	2	3	3	1	5
北新田	7	9	6	9	15	5
米野木台西	4	5	14	18	6	6
計	76	78	79	99	60	72

② 月別	30	R1	R2	R3	R4	R5
4月	10	4	4	16	2	7
5月	7	7	3	3	7	4
6月	11	5	4	9	3	8
7月	2	5	2	3	4	2
8月	2	5	3	5	0	2
9月	3	3	7	7	9	4
10月	11	6	12	11	6	8
11月	11	9	6	8	7	5
12月	4	8	13	8	3	11
1月	3	8	8	8	8	5
2月	3	7	8	8	5	4
3月	9	11	9	13	6	12
計	76	78	79	99	60	72

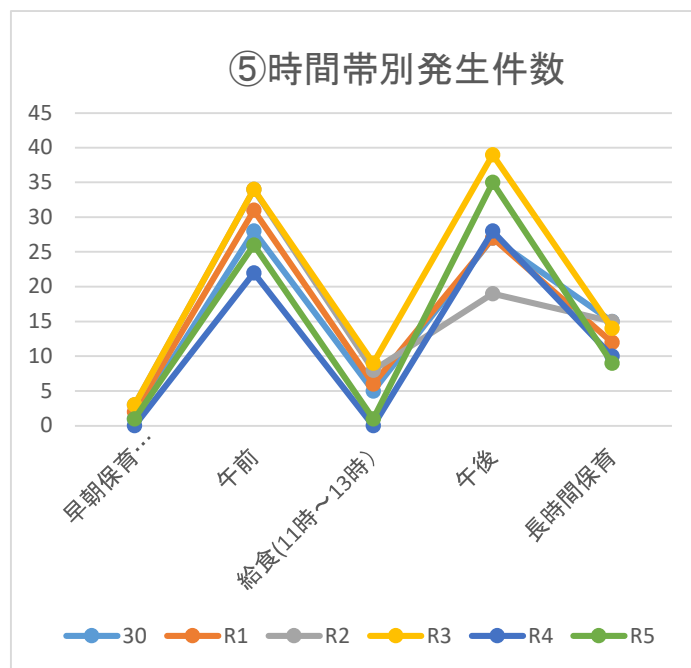
③ 性別	30	R1	R2	R3	R4	R5
男	40	47	56	68	36	42
女	36	31	23	31	24	30
計	76	78	79	99	60	72



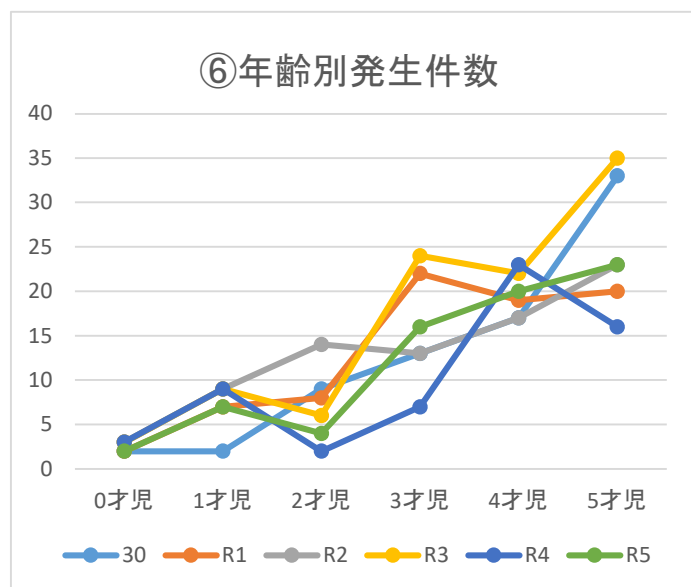
④ 曜日別	30	R1	R2	R3	R4	R5
月	14	19	14	19	11	14
火	19	20	12	18	15	12
水	13	12	13	22	13	20
木	13	16	12	21	13	10
金	15	10	28	18	8	15
土	2	1	0	1	0	1
計	76	78	79	99	60	72



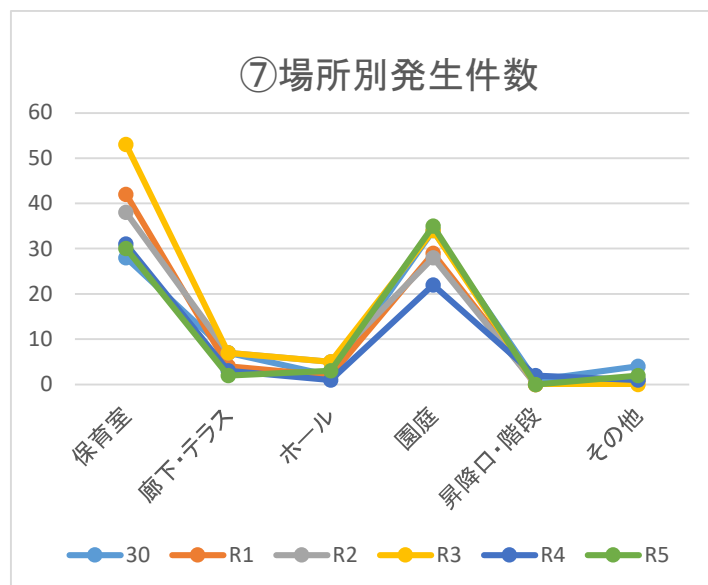
⑤時間帯別	30	R1	R2	R3	R4	R5
早朝保育 (7時30分～9時)	1	2	3	3	0	1
午前	28	31	34	34	22	26
給食(11時～13時)	5	6	8	9	0	1
午後	27	27	19	39	28	35
長時間保育	15	12	15	14	10	9
計	76	78	79	99	60	72



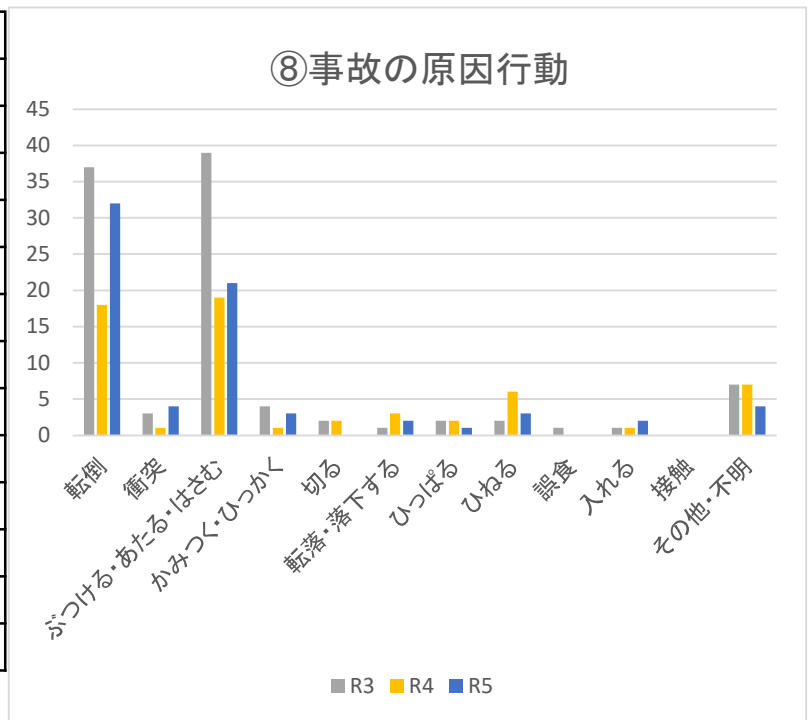
⑥年齢別	30	R1	R2	R3	R4	R5
0才児	2	2	3	3	3	2
1才児	2	7	9	9	9	7
2才児	9	8	14	6	2	4
3才児	13	22	13	24	7	16
4才児	17	19	17	22	23	20
5才児	33	20	23	35	16	23
計	76	78	79	99	60	72



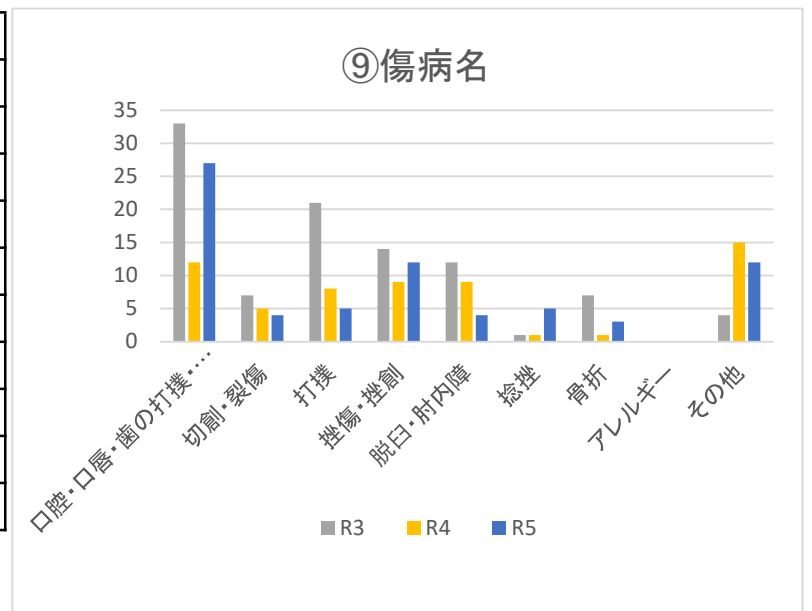
⑦場所別	30	R1	R2	R3	R4	R5
保育室	28	42	38	53	31	30
廊下・テラス	7	4	7	7	3	2
ホール	2	2	5	5	1	3
園庭	34	29	28	34	22	35
昇降口・階段	1	0	0	0	2	0
その他	4	1	1	0	1	2
計	76	78	79	99	60	72



⑧事故の原因行動	R3	R4	R5
転倒	37	18	32
衝突	3	1	4
ぶつける・あたる・はさむ	39	19	21
かみつく・ひっかく	4	1	3
切る	2	2	0
転落・落下する	1	3	2
ひっばる	2	2	1
ひねる	2	6	3
誤食	1	0	0
入れる	1	1	2
接触	0	0	0
その他・不明	7	7	4
計	99	60	72



⑨傷病名	R3	R4	R5
口腔・口唇・歯の打撲・裂傷等	33	12	27
切創・裂傷	7	5	4
打撲	21	8	5
挫傷・挫創	14	9	12
脱臼・肘内障	12	9	4
捻挫	1	1	5
骨折	7	1	3
アレルギー	0	0	0
その他	4	15	12
計	99	60	72



令和5年度 給食関係事故等報告

※米野木台西保育園を除く

資料No.4

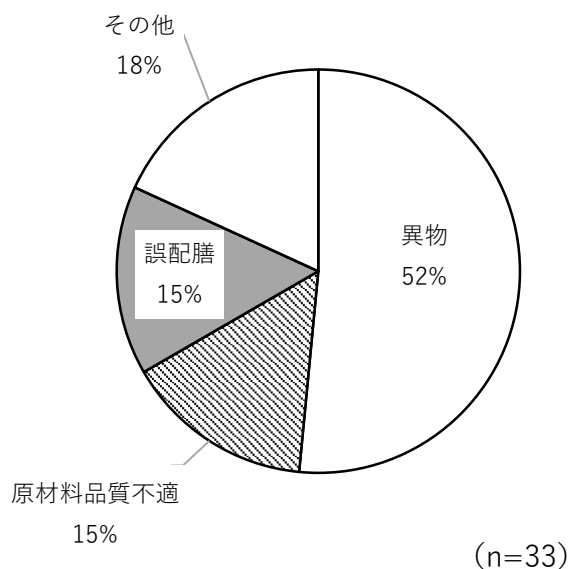
1 事故等の性質別 発生件数

単位：件

区分	R3	R4	R5
異物	36	45	17
原材料品質不適	3	4	5
包装不良	2	1	0
誤配膳※	-	-	5
アレルギー	0	0	0
その他	6	4	6
合計	47	54	33

※「誤配膳」は新たに集計を開始したもの

令和5年度 性質別 発生件数

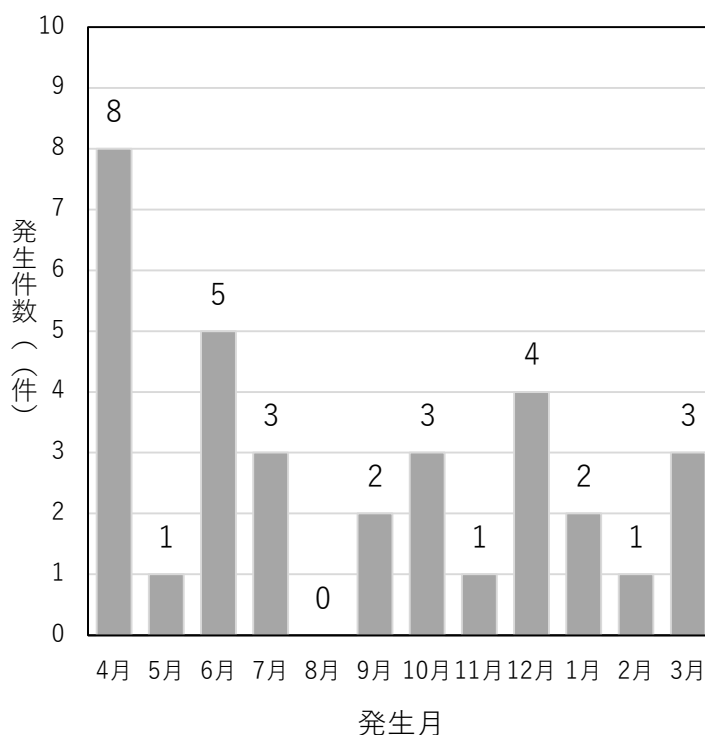


2 月別事故等発生件数

単位：件

発生月	R3	R4	R5
4月	3	3	8
5月	2	4	1
6月	4	7	5
7月	1	5	3
8月	2	6	0
9月	3	0	2
10月	4	3	3
11月	9	6	1
12月	4	0	4
1月	7	6	2
2月	4	6	1
3月	4	8	3
合計	47	54	33

令和5年度 月別 発生件数



令和5年度 事故防止に関する取り組みについて

1 安全研修の実施

講師:保育士等

① 睡眠時の健康チェックについて

開催日:令和5年5月11日(木)

参加者:16人(公立9園)

対 象:1年目及び育児休業等から復帰した保育士、初めて乳児担当となる保育士

② 熱中症、プール活動と監視

開催日:令和5年6月14日(水)

参加者:15人(公立9園)

対 象:1年目及び久しぶりに乳児担当となる保育士及び同内容の研修の未受講者

③ 5月開催の睡眠研修の振り返りや土曜保育や保育アプリでの睡眠時の健康チェックについて

開催日:令和6年3月1日(金)

参加者:16人(公立9園)

対 象:1年目及び育児休業等から復帰した保育士、初めて乳児担当となる保育士

2 アレルギー研修

内 容:アレルギー児の給食配膳方法、誤配膳や誤食時の対応

開催日:令和5年4月11日(火)、14日(金) (計4回)

参加者:69人(公立9園、私立10園)

対 象:1年目及び育児休業等から復帰した保育士、久しぶりに乳児担当となる保育士、

アレルギー児のいるクラスを担当する会計年度任用職員

講 師:こども課 管理栄養士

3 応急処置研修の実施

内 容:保育園におけるけがの応急処置について

開催日:令和5年9月8日(金)

参加者:38人(公立9園、私立12園、すくすく園)

対 象:市内公立保育園・私立保育園・小規模保育施設等に従事する保育士

講 師:藤田医科大学病院 高度救命救急センター救命 ICU 主任 品川 高広氏

4 感染症対策研修の実施

内 容:子どもの病気と感染症について

開催日:令和5年10月17日(火)

参加者:35人(公立8園、私立10園、すくすく園)

対 象:市内公立保育園・私立保育園・小規模保育施設等に従事する保育士

講 師:藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 感染対策部 主任 藤城 弓子氏

5 不審者対策訓練の実施

内 容:不審者への対応、防犯に関する講話、さすまたの使い方

開催日:令和5年9月22日(金)

参加者:28人(公立8園、私立8園、すくすく園)

対 象:市内公立保育園・私立保育園・小規模保育施設等に従事する保育士

講 師:愛知警察署職員

6 普通救命講習Ⅲ

開催日:令和5年8月4日(金)、9月2日(土)、9月7日(木)、9月9日(土)、10月20日(木)

参加者:96人(公立9園、私立15園)

対 象:市内公立保育園・私立保育園・小規模保育施設等に従事する保育士

講 師:尾三消防本部日進消防署職員

7 国や厚労省から発出された安全に係る情報の周知

メール文書の送付を全て転送し、全保育士への情報の周知依頼

8 認可外保育施設も含めた巡回指導

巡回職員:子育て支援員(退職した指導保育士を雇用)、こども課保健師、看護師等

指導内容:保育や給食、保育中の安全に関すること

対象施設:市内保育施設(認可外を含む) 30園 延べ117回

私立園、指定管理園(6園) 32回

認定こども園(4園) 14回

小規模保育施設(9園) 42回

認可外保育施設(11園) 29回

9 市内認可保育施設全体での事故・傷病発生状況の把握

私立・小規模保育施設から傷病報告書を提出してもらう。

令和6年度 事故防止に関する取り組みについて(予定を含む)

1 安全研修の実施

内 容:睡眠時の健康チェックについて

開催日:令和6年5月10日(金)

参加者:21人(公立9園)

対 象:1年目及び育児休業等から復帰した保育士、初めて乳児担当となる保育士

講 師:保育士等

2 アレルギー研修

内 容:アレルギー児の給食配膳方法、誤食時の対応、給食のヒヤリハット報告書

開催日:令和6年4月11日(木)、15日(月)(計3回)

参加者:83人(公立9園、私立13園、すくすく園)

対 象:1年目及び育児休業等から復帰した保育士、久しぶりにアレルギー児の担任となる保育士、アレルギー児のいるクラスを担当する会計年度任用職員

講 師:こども課 管理栄養士

3 応急処置研修の実施

内 容:保育園における怪我の応急処置について

開催日:令和6年9月6日(金)予定

対 象:市内公立保育園・私立保育園・小規模保育施設等に従事する保育士

講 師:藤田医科大学病院 看護部 主任 矢野 佳子氏

4 熱中症対策研修の実施

内 容:熱中症予防と応急処置

開催日:令和6年6月17日(月)

参加者:36人(公立9園、私立13園、すくすく園)

対 象:市内公立保育園・私立保育園・小規模保育施設等に従事する保育士

講 師:藤田医科大学病院 看護部 主任 矢野 佳子氏

5 不審者対策研修の実施

内 容:不審者への対応、さすまたの使い方

開催日:令和6年6月26日(水)

参加者:30人(公立9、私立10園、すくすく園)

対 象:市内公立保育園・私立保育園・小規模保育施設等に従事する保育士

講 師:愛知警察署職員

6 普通救命講習Ⅲ

開催日:令和6年6月5日(水)、6月28日(金)、7月9日(火)、7月25日(木)、8月7日(水)

対 象:市内公立保育園・私立保育園・小規模保育施設等に従事する保育士

講 師:尾三消防本部日進消防署職員

7 国や厚労省からの安全に係る情報の周知

メール文書の送付を全て転送し、全保育士への情報の周知依頼

8 認可外保育施設も含めた巡回指導

巡回職員:子育て支援員(退職した指導保育士を雇用)、こども課保健師

指導内容:保育や給食、保育中の安全に関すること

対象施設:市内保育施設(認可外を含む)

9 市内認可保育施設全体での事故・傷病発生状況の把握

私立・小規模保育施設から傷病報告書を提出してもらう。

☆保育園年間スケジュールにおける健康・安全指導一覧(公立保育園)

		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2・3
行事		入園・進級式 歓迎会 こどもの日のつどい	愛知署による交通安全教室 (1園は親子参加)	プール開き	七夕まつり 夏祭り プール納め		運動会 愛知署による交通安全教室	尾三消防による消防訓練	生活発表会 クリスマス会		作品展 節分・ひなまつり 卒園・進級を祝う会
健康に関する活動	健診	内科健診	歯科健診 検尿検査	むし歯予防の話 耳鼻科健診(4歳児)			内科健診 検尿検査	歯科健診 就学時健診(5歳児)			入園前健診
	保健	視診									→
		身体測定(月1回)									→
		検温(乳児は毎日)									→
	昼寝	3歳未満児・3歳児 開始 ＜午睡チェック内容＞ ※0歳⇒5分 ※1歳・2歳⇒10分 (入園後1か月間は5分間隔) ※体位(顔の向き) ※呼吸・顔色・咳・汗、その他様子 ※室内の採光、室温・湿度 2人体制で昼寝は対応		4・5歳児 開始 (5歳児は希望者のみ)			昼寝終了(3歳以上児園対応・個別対応)				
	その他	健康観察カード、保護者アプリによる健康チェック		シャワー浴(9月まで)							
交通安全	月目標	・正しい登降園の方法を身につける	・三つの約束を覚える。 1 とび出しをしない 2 道路は右側を歩く 3 横断する時は右左右を見る	・雨の日の道路の歩き方を知る	・信号の正しい見方、道路の渡り方を覚える ・安全な遊び、危険な遊びについて知り、道路や危険な所で遊ばないことを約束する	・遊びを通して敏捷性を養う	・曲がり角や見通しのきかない場所の危険を知る	・身近な標識、標示を覚える	・暮れの交通量の多い事や日暮れの早い事を話し、自分で危険から身を守る	・雪の道、凍った道の安全な歩き方を覚える	・交通事故の恐ろしさを再認識し、正しい歩行や行動を身につける ・今まで訓練してきた事を思い出し、実際の道路を歩く ・年長クラスは学区内の小学校まで道路を歩き、安全な通行について確認をする。
避難訓練(不審者訓練も計画)	月目標	・避難訓練の意味とその大切さを知る ・防災ずきんの使い方、安全の方法を確認をする ・地震、火事、大雨、竜巻、Jアラートの合図と避難の方法や約束をする(お・は・な・し・も)	・合図や保育士の指示をよく聞き、第1避難場所に避難する ・不審者に会った時の間に合図を知り、避難の仕方を知る。 ・不審者訓練 ・広域ネットワーク訓練	・戸外遊び中の避難方法を知り、保育士の指示に従って園庭の真ん中に速やか移動する(地震)	・プール遊び中の避難方法を知り、慌てないで保育士の指示を聞いて速やかに避難する ・午睡中に保育士の指示に従って速やかに避難する	・防災の日を知り、第2避難所に避難する(引渡し訓練含む各園によって実施時期の違いあり) ・不審者訓練	・食事中の避難方法を知る	・どんな時間帯であっても合図を聞き分けて避難する ・火災の恐ろしさについて再認識し自分の身は自分で守る方法を知る	・ホールでの集会中の避難方法を知る	・合図を聞いて避難の方法がわかり、機敏に行動する ・不審者訓練	
	想定	室内保育中	室内保育中	戸外遊び中	プール遊び中・午睡中	室内保育中	食事中	室内保育中	ホールでの集会中	随時	随時
	注意事項	※訓練がマンネリにならないように、地震から火事になる等タイミングを考慮した訓練を実施する									
		※後半は保育士にも『随時訓練』があることだけを伝え、すばやく避難行動をとれるようにしていく									
安全	給食のアレルギー	4月は早急に現場把握も含め、各園のアレルギー児のアレルゲン、緊急対応、エピペン保管等の確認をする 保護者には新年度からのアレルギー対応食の提供にむけて、再度診断書等の提出を依頼し、内容を確認する									
		アレルギー訓練 ⇒随時 アレルギー会議(担任・調理員・保護者・園長他)⇒毎月末 アレルギー研修									
	研修	保育内容(通年) 安全研修 (食物アレルギー、エピペン)	安全研修(睡眠チェック)	安全研修(熱中症対策) (水遊び・プール遊び) 心肺蘇生研修 愛知署による不審者研修(さすまた)	心肺蘇生研修 防災研修	安全研修(こどものケガ)					
安全点検	業者による遊具点検	遊具点検(年4回)		遊具点検		遊具点検			遊具点検		遊具点検
	こども課による修繕箇所確認	大規模修繕は新年度当初要望する									→
		日々の修繕は随時対応									→
		保育士による目視点検	毎朝、早番出勤者が園内外の点検、確認	ハザードチェック※							→
活動	内容	リズム運動									→
		散歩・戸外遊び・意図した遊び									→
	園長会議・各園職員会議	ヒヤリハット検討		水遊び・プール遊びの安全対策・監視について確認							→
				心肺蘇生研修(全園長対象)							

※の部分の正式名称ー遊び場のハザードチェック、園舎内外安全点検表、消火・警報設備自主点検

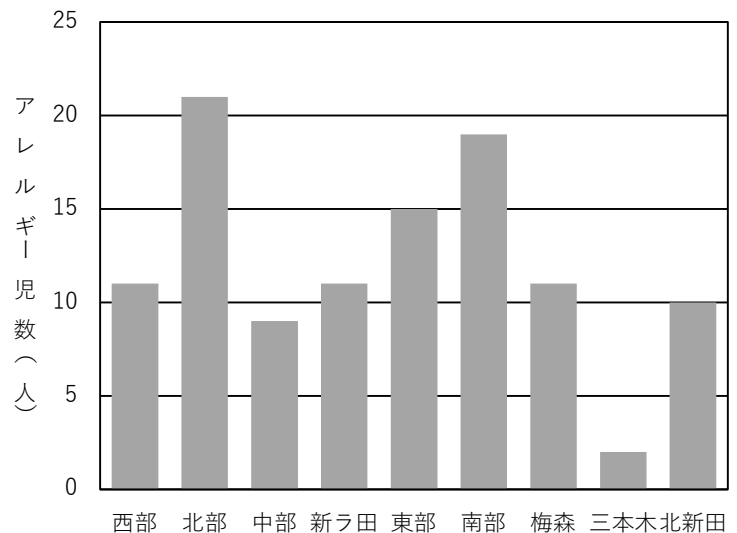
公立園*における食物アレルギー児の状況

令和6年5月現在

● アレルギー児童の在籍率	8.9%	(109人 / 1,223人)
● エピペンの処方を受けた児童	6名	(園での常時保管：5名 家庭で保管：1名)
● アナフィラキシーの既往のある児童	10名	

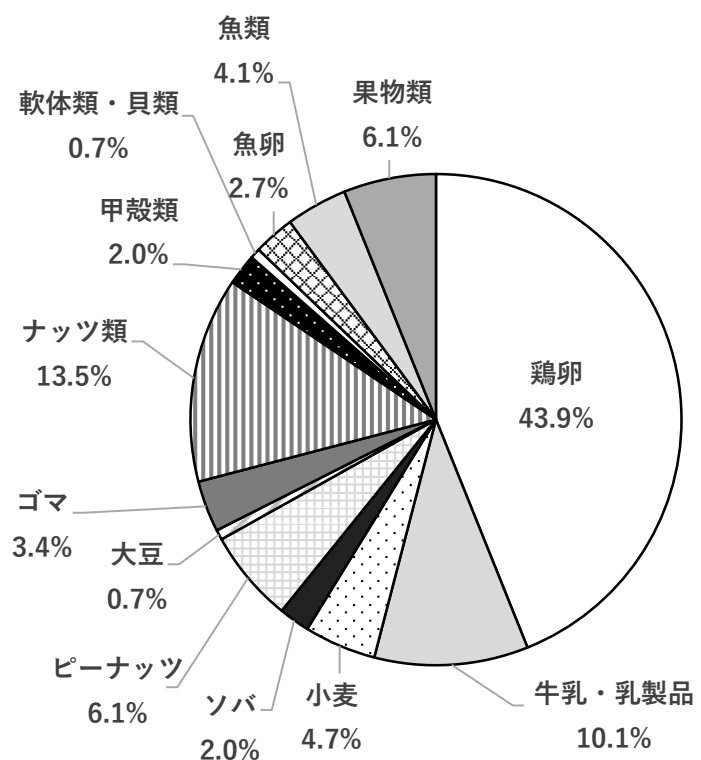
1 園別食物アレルギー児数

園名	食物アレルギー児数 (人)
西部	11
北部	21
中部	9
新ラ田	11
東部	15
南部	19
梅森	11
三本木	2
北新田	10
合計	109



2 食物アレルギーを持つ園児のアレルゲン食品内訳

アレルゲン	人数
鶏卵	65
牛乳・乳製品	15
小麦	7
ソバ	3
ピーナッツ	9
大豆	1
ゴマ	5
ナッツ類	20
甲殻類	3
軟体類・貝類	1
魚卵	4
魚類	6
果物類	9



*公立園は、米野木台西保育園を除く9園で調査しています。